

令和3年度

長野県高等学校新人体育大会アーチェリー競技大会

期日 令和3年10月16日(土)

場所 木島平三本松ジュニアサッカー場



挑戦的に・意欲的に・やりがいを求めよう

主催 長野県高等学校体育連盟
長野県教育委員会
共催 (公財)長野県スポーツ協会
長野県アーチェリー協会
後援 信濃毎日新聞社
主管 長野県高等学校体育連盟アーチェリー専門部

県高体連ホームページ <http://www.ngn-hssp.org> メール koutaren@ngn-hssp.org

専門部ホームページ <http://archery.ngn-hssp.org> メール ngnktrarc@outlook.jp

専門部問合せ先 上田西高等学校 TEL 0268-22-0412 担当若月匡史

大会役員

名 誉 会 長	長野県知事	阿部 守一
名 誉 顧 問	長野県副知事	関 昇一郎
大 会 会 長	長野県高等学校体育連盟会長	小林 武広
大 会 副 会 長	長野県高等学校体育連盟副会長	宮本 隆
		新津 英人
		小幡 正樹
大 会 副 会 長	長野県高等学校体育連盟アーチェリー専門部長	埋橋 浩
		杉村 修一
顧 問	長野県教育委員会教育長	中山 長年
	長野県教育委員会教育委員	原山 隆一
		伏木 久始
		矢島 宏美
		塚田 裕一
	長野県教育委員会事務局教育次長	中澤 眞弓
		尾島 信久
	(公財)長野県スポーツ協会副会長	今井 義明
		小林 武広
		小坂壮太郎
		児玉 幹夫
		萩原 清
		林 泰章
長野県アーチェリー協会会長	原山 隆一	
木島平村長	村上 正之	
参 与	長野県教育委員会事務局参事兼高校教育課長	日墓 正博
	長野県教育委員会事務局スポーツ課長	服部 靖之
	(公財)長野県スポーツ協会理事長	北島 隆英
	(公財)長野県スポーツ協会専務理事	林 泰章
	(公財)長野県スポーツ協会事務局長	茅野 繁巳
	長野県アーチェリー協会副会長	伊東 一雄
	木島平村教育長	日墓 正博
	長野県高等学校体育連盟加盟高等学校長[氏名省略]	小林 弘
大 会 委 員 長	長野県高等学校体育連盟理事長	大谷 雅亮
大 会 副 委 員 長	長野県高等学校体育連盟副理事長	矢野 清隆
		島崎 剛
		鷹野 俊幸
		島崎 貴史
大 会 副 委 員 長	長野県高等学校体育連盟アーチェリー専門委員長	若月 匡史
委 員	長野県教育委員会事務局スポーツ課 課長補佐兼管理係長	峯村 高広
	長野県教育委員会事務局スポーツ課教育主幹兼学校体育係長	小林 秀樹
	長野県教育委員会事務局スポーツ課教育主幹兼体育スポーツ振興係長	田島 康彦
	長野県アーチェリー協会理事長	菅原 正幸
	長野県高等学校体育連盟アーチェリー専門委員	臼田 嵩
	長野県高等学校体育連盟理事[氏名省略]	

競技役員

総務委員長 若月 匡史

競技委員長 村上 正之

D O S 若月 匡史

審判長 臼田 嵩

審判員 今井 和樹 大日方 海

進行・放送 若月 匡史

計時・信号 春原 志織

記録 金森 明美

救護 今井 和樹

緊急連絡先 飯山赤十字病院 0269-62-4195 飯山市大字飯山 226-1

岳北消防本部 0269-62-0119 飯山市大字木島 357-6

日程

10月16日(土)

10:00～ 会場設営

11:20～ 昼食

12:00～ 開会式

12:20～ 競技(フリープラクティス2回)

15:00～ 競技終了・得点集計・片付け

15:45～ 閉会式

16:00～ 解散

競技規定 (公社)全日本アーチェリー連盟競技規則及び大会運営規定による。

競技方法

(1) 競技は全国高等学校選抜大会方式(70mラウンド)、および 50・30mラウンドで行う。1標的3名で同時利用し、ABC1立制とする。70mにおいては122cm的紙を、50m、30mにおいては80cm的紙を用い、いずれも4分6本完射とする。

(2) 練習は、フリープラクティスを2回、競技前に行う。

(3) 競技中の服装は、全国選抜に準じるものとし、事前に申し出があった場合に限り、例外を認める。

- ・上衣、下衣はチーム内で統一し、学校名を背面もしくは前面に、都道府県名は右腕の袖口にそれぞれ1ヶ所明示する。
- ・上衣は、長袖、短袖は同一デザインならば混在し着用できる。シャツの裾は下衣に必ず入れ、外に出してはならない。
- ・下衣は無地(単一色)で男子はスポーツスラックスかショートパンツ、女子はスポーツスラックスかスカート、ショートパンツを着用する。ショートパンツは競技者が腕をたらした時に指先より長く、かつ膝頭が見えること。スラックス、ショートパンツ、スカートの混在は認めない。
- ・靴はアーチェリーに適した運動シューズとする。カジュアルシューズ、ダンスシューズ、タウンシューズ等は認めない。靴下について、ルーズソックス等は認めない。帽子はチーム内で統一されていること。着用の混在は認める。
- ・雨具、防寒具の着用を認める。

(4) 弓具検査は、試合中に随時、審判がおこなう。

(5) 競技場内の立ち入りは、認知書に書かれた監督・マネージャーのみとする。また、監督・マネージャーは、競技中、WWLまで立ち入ることができる。なお、SL上の選手に対し、「合図またはサイン等による教示」をおこなったと判断される場合、即時、競技場内から退場処分とし、以降の立ち入りを禁止する。

(6) 携帯電話等を競技場内で使用すること、着信音を鳴らすことは厳禁とする。

(7) 競技は、カウントダウンタイマー付視覚信号機と電子音による聴覚信号音を併用しておこなう。

(8) スコープの高さは脇の下の高さを超えてはならない。

(9) 得点記録はスコアカードを使用し、同一標的を使用する全選手で行う。また、予選の得点は携帯端末を使用し入力した後、選手全員が確認して記録を送信する。得点記録は次の通り各々が分担して行う。

ア 矢を所有する競技者の指差し呼称(その際は矢には触れないよう注意すること)にしたがって、高い得点から順にスコアカードに記入する。その標的の他の競技者は、得点入力・記入確認・的中確認を行う。(インナー10 はアルファベットの「X」を、0 点はアルファベットの「M」を記入・入力する。)

イ 矢の所有者及び他の同一標的を使用する他の選手が、それぞれを分担して得点確認を行い、確実に実施するものとする。

ウ 各選手はスコアカードと携帯端末の得点が合っていることを確認後、携帯端末から送信する。

エ 選手自身が関与する得点記録業務の内容は、他の選手の得点記録や順位に関する権利にも影響を及ぼす。それぞれが下記の順序のとおり分担業務を確実に行うこと。役割等を拒んだ場合は競技会への参加権利を失うものとする。虚偽が発生した場合は、当該選手または同一標的選手全員を失格とすることもある。

<1 的 3 人の場合>

順序	得点記録の順序/業務分担	選手 A	選手 B	選手 C
1	A の得点記録	得点呼称 スコアラー	復唱 端末入力	呼称確認 入力確認
2	B の得点記録	復唱 スコアラー	得点呼称 端末入力	呼称確認 入力確認
3	C の得点記録	復唱 スコアラー	呼称確認 端末入力	得点呼称 入力確認
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・誤記の無いよう確認をしっかりと行うこと ・スコアカード、端末の交換は行わず、担当選手が管理すること。 ・選手 C は、スコアシートの記入、端末の入力の確認を行う。 ・スコアカードの間違いを防ぐため、記録する選手の名前を呼んでから記録する。 ・得点呼称された得点を記入・入力する際は得点を復唱する。 ・標的面の的中孔の全てに、L 字でチェックする。 			

<1 的 2 人の場合>

順序	得点記録の順序/業務分担	選手 A	選手 B
1	A の得点記録	得点呼称 スコアラー	復唱 端末入力
2	B の得点記録	復唱 スコアラー	得点呼称 端末入力
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・誤記の無いよう確認をしっかりと行うこと ・スコアカード、端末の交換は行わず、担当選手が管理すること。 		

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・スコアカードの間違いを防ぐため、記録する選手の名前を呼んでから記録する。・得点呼称された得点を記入・入力する際は得点を復唱する。・標的面的的中孔の全てに、L字でチェックする。 |
|--|

(10) 矢が標的面から抜かれる前に発見されたスコアカード記載ミスは、その標的の全競技者が同意すれば、審判を呼ばずに訂正できる。その場合、その標的のすべての競技者が確認し、スコアカードにサインする。なお、1年生は指導上、矢取り前に審判員の確認を受け、審判員の指示に従うこと

(11) 競技中、行射により矢を紛失した場合、直ちに審判員へ報告する

(12) 記録は、掲示されてから 10 分間、異議申し立てを受付ける。なお、異議申し立てについては、監督を通じて競技本部で受け、競技委員会の裁定を持って最終決定とする。

・感染拡大防止による連絡事項

①参加者に求める感染拡大防止のための措置について

(1) 大会に参加する生徒は健康チェックシート(別紙)を提出すること

(2) 参加者が以下の事項に該当する場合は、参加の見合わせを求めること。

ア) 体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)

イ) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

ウ) 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航または該当在住者との濃厚接触者がある場合

(3) 行射時を除いて常にマスクを着用すること

(4) こまめな手洗い、アルコールなどによる手指消毒を実施すること

(5) 他の参加者、主催者スタッフとの距離(1m以上)を確保すること

(6) 試合中に大きな声で会話、応援などをしないこと

(7) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の順守、主催者の指示に従うこと

(8) 大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無などについて報告すること。

(9) 本大会は無観客試合とする。

②競技会時の対応について

(1) 会場準備

ア) 選手テント、役員テントとも設置場所には注意を払い、待機中の選手間の間隔を確保できるようにする。

イ) テント内の各机には消毒液(1~2個)を置き、こまめに手指の消毒ができるようにする。

ウ) 競技場は、レーン幅や選手間の間隔を確保し、蜜にならないような対策を講じる。

エ) SL 上で 1 人あたり 1m の間隔を確保できるように、会場の環境や安全を考えて標的配置する。

(2) 競技中

ア) 選手、監督・コーチ、競技役員、メディア関係者などは、適切な距離を意識し、安全な距離を確保するように努め、放送などで適宜注意喚起する。

イ) 監督・コーチ、競技役員、引率者、メディア関係者については常時マスクを着用すること

ウ) 選手は行射中以外はマスクを着用すること

エ) 審判員が矢の判定で呼ばれた時は選手を標的から遠ざけて、安全な距離を確保する。

令和3年度長野県高等学校新人体育大会アーチェリー競技出場者名簿（的番号順）

的番	立順	選手名	フリガナ	学校	性別	学年
1	A	小林 翔	コバヤシ ショウ	上田西	男	1
1	B					
1	C					
2	A	大日向 理紗	オビナタ リサ	篠ノ井	女	1
2	B	藤田 梨花	フジタ リカ	上田西	女	1
2	C	中沢 未結	ナカザワ ミユ	上田西	女	1
3	A	青木 美蕾	アオキ ミライ	篠ノ井	女	1
3	B	宮崎 碧彩	ミヤザキ アオイ	上田西	女	1
3	C	小木曾 結菜	オギソ ユイナ	上田西	女	1
4	A	大澤 輝心	オオサワ キシン	篠ノ井	男	1
4	B	鈴木 結也	スズキ ユウヤ	上田西	男	1
4	C	西澤 蓮之介	ニシザワ レンノスケ	篠ノ井	男	1
5	A	倉島 彩乃	クラシマ アヤノ	篠ノ井	女	2
5	B	甲田 咲花	コウダ サキカ	上田東	女	2
5	C					
6	A	池谷 夏美	イケタニ ナツミ	篠ノ井	女	2
6	B	南澤 香々菜	ミナミサワ ココナ	佐久長聖	女	1
6	C					
7	A	小林 建太	コバヤシ ケンタ	篠ノ井	男	2
7	B	柳橋 克哉	ヤナギバシ カツヤ	上田西	男	2
7	C					
8	A	小川 良太	オガワ リョウタ	篠ノ井	男	2
8	B	上原 颯起	ウエハラ ソウタ	上田西	男	1
8	C					